

共生ホーム

2012年6月15日

ひまわりの家

第59号

西淀川区佃1-10-16

(Tel) 6474-8788 (fax) 6474-8796

(E-mail) enchi@himawaritsukuda.jp



地域の皆さんと一緒に、元気なまちづくりを 「第2回ひまわりまつり」を開催

4月22日(日)に共生ホームひまわりの家開設2周年を祝って、第2回ひまわりまつりが開催されました。

「絶対降らない」という強い信念のもと、約3ヶ月前から準備を進めてきましたが、1週間前の天気予報では当日は1日雨の予報。直前の実行委員会では「当日は大雨、暴風、雷、花冷え」等最悪の事態を想定して予定を組み直しました。

さて当日は朝からどんよりとした曇り空。「何とか雨は降らないでほしい」という願いもむなしく開会と同時にポツポツと降り始めました。

それでも開会前から産直野菜の販売やバザーを楽しみにご近所の人たちが集まってくださり、サロンの人たちが用意してくれたおにぎりや豚汁、ゆるやかルームのお母さんたちのプチシューも瞬く間に売り切れしました。

飲食店を担当していただいた区内の学童保育も、悪天候のため食数をへらしたもののそれぞれ完売となりました。

第2部の文化行事も舞台を部屋の中で行うことになりました。

サザンカコーラスのみなさんの歌を皮切りに、フラダンス、学童の子どもたちのまりつき・けん玉とつづき、最後は三線(さんしん)の演奏と歌で盛り上がりました。

少し手狭な会場でしたが、利用者さんをはじめ参加者と一体感が生まれ、とても和やかで暖かい舞台となりました。

ひまわりまつりとしては2回目、お披露目も入れると3回目の催しですが、少しずつ地域に根ざしてきていることが実感できました。

「第2回ひまわりまつり」に参加された出演者、お店を出していただいた学童保育のみなさん、バザー等を手伝っていただいたボランティア、雨の中ひまわりまつりに参加していただいた地域のみなさんに心から感謝します。来年はぜひ青空の下で開催したいものです。

第2回ひまわりまつり実行委員会

泰 康子



『本を抱える少女』(1970年)

ある日、垣根越しにその子が一冊の絵本を渡してくれた。厚手の紙に印刷された本であった。その本は今まで私が家で見ている本とはまるで違っていた。美しい月見草が夕闇の中に揺れてにわいているようであった。また大きな三日月が陰の部分明るくまるく残して。絵本いっぱい広がっていた。夢のようない気持ちになった。

ちひろのことは

「絵本と私」より

霜呼び

藤川幸之助

何もかも忘れてしまっているのかもしれない
と思った朝
痴呆の母がしきりに私の頬に
唇を寄せてくる
「おとうはおかあの看病で疲れちゃって
死んだんだぞう」
と母の頭をなでると
母の代わりに霜呼びが鳴いた

「いき」霜が降りるなあ

と叔父が言った

霜を呼び、冬を呼び

その冬の後ろに控えた幾年分かの冬を
呼び、母はちちを忘れていくのか

父が死んでではじめての冬を

母と二人で迎える

チユイチー チユイチー チユイチー

コチコッ コチコッ コチコッ

また霜呼びが鳴いた

母が口づけしたあとの
頬がやけひ冷たい

⑨ 霜呼び=百舌

藤川幸之助

詩集「マザー」ポプラ社より

ひまわりの家 ボランティア活動のご案内

ひまわりの家は赤ちゃんからお年寄りまで一つの屋根の下で過ごす居場所です。

テイルームでお話相手を、利用者とお散歩に、入居者の夕食配膳のお手伝い、

犬(シェリー)の散歩、庭の花や植木の手入れ、水やり等…

ふれあいサロン、喫茶であなたも一緒に過ごしませんか。

「ボランティアグループひまわり」の活動に参加してください。

(連絡先) 06-6474-8788 090-3287-0364(携帯)

ふれあいサロンひまわりの家

誰でも利用できます。

ひとりぼっちにならないように…

食事会、おしゃべり、庭の散歩等ふれあいの場所です。



(開所日)…毎週木曜日、午前10時より午後3時まで

会費…700円(食事代+利用料)

食事のご希望の方はあらかじめご連絡ください。

共生ホームひまわりの家 (Tel) 06-6474-8788

デイサービスひまわりの家利用者募集

デイサービスの定員は10名で、小規模さを生かして、その人らしい日常生活にあわせた生活をつくります。またハイキング、お花見、夏祭りなどの楽しい行事も…

現在各曜日とも6~8名の利用者で余裕があります。

見学会、体験利用等随時承っています。

お気軽にご連絡ください。

(お問い合わせ) デイサービスひまわりの家

(Tel) 06-6474-8788 (FAX) 06-6474-8796



ふれあい喫茶、ひまわり自然市、バザー

ひとりぼっちにならないように…

コーヒーを飲んでおしゃべりして、自然市、バザーで楽しんでください。

ふれあい交流の場です。

日時 2012年6月19日(火) 午前10時より

ところ 共生ホームひまわりの家

名張市の無農薬、有機栽培にこだわる農家より仕入れた野菜等の販売です。

赤目ひまわりの畑(下記写真)で採れた野菜も販売します。

バザーで掘り出し物を楽しんでください。

ご家庭に眠っている不要品があれば提供してください。

ご連絡いただければ伺います。

共生ホームひまわりの家運営資金にご協力ください。

毎月第3火曜日に行います。

今回は7月17日です



使用済み天ぷら油を回収します

(菜の花プロジェクト)

菜の花プロジェクトは菜の花を育て、油をつくり、てんぷら油を回収して、エネルギーに転換する活動です。

ひまわりの家駐車場に回収場所を設けました。

使用済みのてんぷら油をペットボトルに入れて持ってきてください。

